

## 禅学関係雑誌論文目録 (1991年)

著者	論文名	雑誌名	巻-号	発行月
〔思想〕				
東 隆 眞	試論『正法眼蔵』における仏道の 大系(二)	駒沢女子短期大学研究 紀要	24	3
荒 川 元 暉	雑僧教育における生活規範につ いて	印度学仏教学研究	39-2	3
新 井 勝 龍	偏正五位曹山逐位頌の解釈	印度学仏教学研究	40-1	12
粟 谷 良 道	『正法眼蔵抄』における山河大地 について(一)	宗学研究	33	3
粟 谷 良 道	『正法眼蔵』と『正法眼蔵聴書』 (四)一遍参の解釈について一	曹洞宗宗学研究所紀要	4	3
粟 谷 良 道	『永平広録』における山河大地に ついて	印度学仏教学研究	39-2	3
粟 谷 良 道	『正法眼蔵』における尽の思想(四) 一特に未尽について一	曹洞宗研究員研究紀要	22	10
粟 谷 良 道	『永平広録』における牆壁瓦礫に ついて	印度学仏教学研究	40-1	12
伊 吹 敦	大乘五方便の諸本について一文獻 の変遷に見る北宗思想の展開一	南都仏教	65	3
伊 藤 隆 寿	鳩摩羅什の仏教思想一妙法と実相 一休宗純の罪報観 一『自戒集』を 中心に一	仏教学	30	3
飯 塚 大 展	「動中の工夫」について	印度学仏教学研究	40-1	12
池 田 豊 人	「動中の工夫」について	印度学仏教学研究	39-2	3
池 田 魯 参	『修証義』の構成と宗義	宗学研究	33	3
石 井 修 道	道元の靈性批判一鈴木大拙の靈性 と関連して一	駒沢大学禅研究所年報	2	3
石 井 修 道	頓悟漸修と本証妙修	駒沢大学大学院仏教学 研究会年報	24	5
石 井 清 純	道元禅師の在家者に対する説示に ついて	宗学研究	33	3
石 川 大 玄	定例講演会 禅について	松戸史談	31	10
石 川 力 山	『正法眼蔵』の業論と『伝光録』 『修証義』の業論	宗学研究	33	3
石 川 力 山	『麗居士詩』と麗居士	駒沢大学禅研究所年報	2	3
石 島 尚 雄	鎌倉時代の宗学と教学一特に詮慧 と静明をめぐって	宗学研究	33	3
石 田 慶 和	波多野精一の宗教哲学(中)(下)	龍谷大学論集	437・439	3, 12
入 矢 義 高	玄沙の臨濟批判	松ヶ岡文庫研究年報	5	3
入 矢 義 高	無著道忠の禅学	大蔵会	76	
入 矢 義 高	雲門との機縁	禅文化研究所紀要	17	5
入 矢 義 高	詩偈について	禅文化	142	10

岩崎巴人	画禅一致 石濤画語録をめぐる	禅文化	139	1
岩村康夫	楊岐方会における夢と覚について	印度学仏教学研究	40-1	12
上田修	禅仏教思想と経営管理の本質	富士論叢	36-2	11
上田閑照	西田幾太郎の思想における「純粹経験」と言葉の問題(英文)	禅文化研究所紀要	17	5
上田閑照	純粹経験と自覚と場所	禅文化研究所紀要	17	5
内田誠一	安禅制毒考—王維の仏教詩における実践性について—	中国詩文論叢	10	5
小川隆	荷沢神会の人と思想	禅学研究	69	2
尾崎正善	『正法眼蔵』と『修証義』のあいだ	宗学研究	33	3
岡島秀隆	道元禅師の世界観	印度学仏教学研究	39-2	3
沖本克己	臨濟禅をめぐる断想(6~9)	禅文化	139~142	1, 4, 7, 10
沖本克己	禅と無我	前田専学博士還暦記念論集 我的思想		10
奥野光賢	道元禅師の授記思想をめぐる	宗学研究	33	3
笠井貞	道元禅師と聖ボナヴェントゥラにおける智恵—比較思想的研究—	宗学研究	33	3
笠井哲	白隠の身心論	印度学仏教学研究	40-1	12
川村永子	宗教と倫理の關係の問題—絶対無の視点において—	花園大学研究紀要	23	3
木村岱隆	三時業について—特に道元禅師と『修証義』における—	宗学研究	33	3
岸英司	鈴木大拙の靈性的自覚—カトリック神学の観点から—	宗教研究	288	6
北野裕通	西田における回心の論理と事例	禅学研究	69	2
北野裕通	日本の靈性的自覚と大地	宗教研究	288	6
木下純一	行仏威儀について	宗学研究	33	3
金知見	敦煌壇經の随想 —その反省と展望—	前田恵学博士頌寿記念 仏教文化学論集		4
熊本英人	『正法眼蔵』『発菩提心』と「発無上心」の構造比較	曹洞宗研究員研究紀要	22	10
後藤延子	朱子学の成立と仏教	信州大学人文学部人文科学論集	25	3
小林真鏡	修証義の構成と現代的意義	宗学研究	33	3
佐々木章格	『普勧坐禅儀・坐禅箴不能語』の注釈態度について	宗学研究	33	3
佐村隆英	『修証義』における誓願とその現代的意義	宗学研究	33	3
佐藤成順	北宋時代の杭州における禅僧と浄土教	三康文化研究所年報	23	3
里道德雄	維摩經信仰の形成	塩入良道先生追悼論文 集「天台思想と東アジア文化の研究」		12
志部憲一	天桂と『正法眼蔵』について	宗学研究	33	3
志部憲一	天桂伝尊の『正法眼蔵』研究—研究の初期段階を中心として—	曹洞宗宗学研究紀要	4	3
志部憲一	天桂伝尊と碧巖録について	印度学仏教学研究	40-1	12

須山長治	石頭の宗枝	禅学研究	69	2
末木文美士	抜隊得勝における主体の探求	前田専学博士選啓記念 論集 我の思想	10	
鈴木哲雄	閩国忠懿王王審知における仏教	塩入良道先生追悼論文 集「天台思想と東アジ ア文化の研究」	12	
鈴木大拙	雲門の時間観	禅文化研究所紀要	17	5
仙石景章	禅宗永嘉集再考	印度哲学仏教学	6	10
孫昌武	明鏡と泉流—論南宋禅影響於詩的 一個側面—	東方学報・京都	63	3
田村晃康	禅とクェーカー教	中京大学文学部紀要	26-1	7
田中常憲	『修証義』における即心是仏の参 究と発菩提心	宗学研究	33	3
田中孝	統・道元禅の諸悪莫作解釈—自然 法爾との関わり—	印度哲学仏教学	6	10
大松博典	宗門における法華経の研究	宗学研究	33	3
竹内弘道	伝光録と正法眼蔵	宗学研究	33	3
玉城康四郎	仏道者道元の死闘(上)—「私」の苦 闘—	松ヶ岡文庫研究年報	5	3
沈京	三教一致をめぐる道元と如浄の立 場	宗学研究	33	3
角田泰隆	『修証義』の問題点	宗学研究	33	3
角田泰隆	三時業説批判(上)	曹洞宗宗学研究所紀要	4	3
角田泰隆	三時業説批判(下)	曹洞宗研究員研究紀要	22	10
角田泰隆	『正法眼蔵』の思想的研究—「八 九成」について—	印度学仏教学研究	40-1	12
常盤義伸	白隠と女性	日本仏教学会年報	56	5
常盤義伸	白隠慧鶴の「偏正秘奥」理解と 「隻手音声」公案	花園大学研究紀要	23	3
永島福太郎	雲門胡餅	禅文化研究所紀要	17	5
中野東禅	『修証義』の構造と解釈からみた “棉依・受戒”の意義	教化研修	34	3
西口芳男	雲門禅への断簡	禅文化研究所紀要	17	5
西村恵信	鈴木大拙の原風景(6~9)	禅文化	139~142	1, 4 7, 10
西村恵信	願嗟嘆考—雲門の実存伝達	禅文化研究所紀要	17	5
西村恵信	若き日の大拙に於ける近代的自覚	宗教研究	288	6
橋本芳契	西田哲学における真宗仏教の意義 —特に場所的倫理と宗教的世界観 について—	金沢大学日本海域研 究所報告	23	10
原田弘道	禅の現代的意義—日本の国際化の 問題を通して—	仏教経済研究	20	5
伴博	西田幾太郎とヤスパース—西田の 中期体系思想をめぐる—	早稲田大学社会科学 討究	37-2	12
古田紹欽	Daisetz T. Suzuki における禅と 念仏との接点	松ヶ岡文庫研究年報	5	3
星俊道	修証義に関する一考察	宗学研究	33	3
正野泰周	正法眼蔵における趙州從諗	専修人文論集	47	2

松田 紹典	蛙の浄土	聖和	28	3
松本 皓一	無適・橋本邦彦における「行」について	駒沢大学仏教学部論集	22	10
水野 弘元	公開講演・禅即仏法	駒沢大学禅研究所年報	2	3
三井 善止	西田幾太郎とカント哲学(2)	玉川大学論叢	31	3
宮沢 正順	達磨大師胎息論に対する評価について—曾慥の道枢を中心として—	塩入良道先生追悼論文集「天台思想と東アジア文化の研究」		12
務台 孝尚	『正法眼蔵』から『修証義』へ—その比較的一考察—	宗学研究	33	3
務台 孝尚	道元禅師における修証観の一考察—言葉と批判をめぐって—	曹洞宗宗学研究所紀要	4	3
村上 俊	『室中語要』に見られる雲門の認識について	禅文化研究所紀要	17	5
守屋 茂	道元禅師と叡山教学(2)—只管打坐と即心是仏の一如の展開—	宗学研究	33	3
守屋 茂	道元禅師と叡山教学(3)—道元の只管打坐と即心是仏の一如の展開—	叡山学院研究紀要	14	11
安田 真乗	修証義を貫ぬくもの	宗学研究	33	3
吉田 道興	道元禅師の比丘尼・女人観	日本仏教会年報	56	5
吉野 恵子	『正法眼蔵』における無情説法について	宗学研究	33	3
渡部 晃誠	『正法眼蔵随聞記』についての一考察	曹洞宗研究員研究紀要	22	10
渡邊 守順	沙石集における天台	天台学報	33	10

## 〔中国〕

伊吹 敦	北宋禅の新資料—金剛藏菩薩撰とされる『観世音経讃』と『金剛般若経註』について	禅文化研究所紀要	17	5
伊吹 敦	法如派について	印度学仏教学研究	40-1	12
石井 修道	滄仰宗の盛衰(4)	駒沢大学仏教学部論集	22	10
石井 修道	滄山教団の動向について—福州大安の「真身記」の紹介に因んで	印度学仏教学研究	40-1	12
ウルス・アップ	語録の形成—雲門広録の歴史的考察(英文)	禅文化研究所紀要	17	5
内田 誠一	白居易の仏教詩について—信仰の方向性をめぐって—	早稲田大学高等学院研究年誌		35
小川 隆	神会没後の南北両宗	宗学研究	33	3
小川 隆	胡適『荷沢大師神会伝』(下)	駒沢大学禅研究所年報	2	3
尾崎 正善	『問答雑徴義』考	曹洞宗研究員研究紀要	22	10
太田 次男	白居易と道林禅師との問題について	成田山仏教研究所紀要	14	3
大塚 秀高	白蛇伝と禅宗—杭州寧波間の文化交流について—	埼玉大学紀要(教養学部)		26
岡島 秀隆	中国古塔踏査記—陝西省の現況—	愛知学院大学禅研究所紀要	20	3

河合泰弘	『大乘無生方便門』の諸本成立について	駒沢大学大学院仏教学研究會年報	24	5
鎌田茂雄	禪の山河	印度哲学仏教学	6	10
桐谷征一	石版金剛經と出版の起源	月刊百科	344	6
古田島洋介	豊干饒舌一寒山拾得新注余話一	比較文学研究	60	
公庄博	「河嶽英靈集」編集年代について	禪文化研究所紀要	17	5
佐久間賢祐	『日用清規』の研究(一)	駒沢大学大学院仏教学研究會年報	24	5
佐藤悦成	中国寺院遺跡に関する調査報告(陝西省)	愛知学院大学禪研究所紀要	20	3
佐藤秀孝	南宋末曹洞禪僧列伝(上)	駒沢大学仏教学部論集	22	10
財津永次	宋元の書と墨蹟	博多禪一日本禪文化の発生と展開		10
里道徳雄	高僧伝物語(4)	禪文化	142	10
里道徳雄	婆子考一禪宗における女性一	東洋大学文学部紀要(印哲・中哲)	44	3
椎名宏雄	明代の大藏經と古禅籍	駒沢大学仏教学部論集	22	10
鈴木哲雄	陝西地方における禅宗の展開一唐・五代一(資料)	宗学研究	33	3
禅語録研究会	『碧巖録』第二則訳注	禪文化研究所紀要	17	5
田中良昭	敦煌本『六祖壇經』諸本の研究一特に新出の北京本の紹介一	松ヶ岡文庫研究年報	5	3
田中良昭	北京本『六祖壇經』について	宗学研究	33	3
田中良昭	校注和訳「蕪州忍和上導凡趣聖悟解脱宗修心要論」	駒沢大学禪研究所年報	2	3
田中美佐	宋代の喫茶と茶素	史窓	48	3
張聖敝	明末の居士仏教(抄)	一橋研究	15-4	1
張聖敝・葛谷登沢	明末中国の禅宗人物及びその特色(抄)上・下	一橋研究	16-1・2	4,7
鄧鋭齡	明朝初年出使西域僧宗の事蹟補考	東方学	81	1
永井政之	韶関大鑑寺考一韶州大梵寺との關係をめぐって一	宗学研究	33	3
永井政之	中国仏教成立の一側面一万廻信仰をめぐって一	駒沢大学仏教学部論集	22	10
永井政之	広東仏教信仰一雲門文偃末後の事蹟一	印度学仏教学研究	40-1	12
野口善敬	東沢瀉『海海翻瀾』(訳注)一下一	禅学研究	69	2
野口善敬	『宗範』について一明末清初僧諍覚書(一)	宗学研究	33	3
野沢佳美	明初の洪武南蔵について一呂澄氏の南蔵初刻考を通して一	立正史学	69	
長谷部幽溪	明清時代における禅律兩宗弘化の動向	愛知学院大学禪研究所紀要	20	3
平田精耕	大慧の書(輪集)を読む(3~6)	禅文化	139~142	1, 4 7, 10
水上勉・李建華訳	済公伝(1~4)	禅文化	139~142	1, 4 7, 10
柳田聖山	訓注「祖堂集」(8~11)	禅文化	139~142	1, 4 7, 10

柳田 征司 臨濟系碧巖録抄の諸本について 愛媛大学教育学部紀要(人文・社会科学) 24-1 9

## 〔朝鮮〕

韓 京 洙 普照知訥禅師の生涯及び唯心浄土説 大正大学綜合仏教研究所年報 13 3

## 〔日本〕

- 心越禅師が種を蒔いた友誼を代々伝える 足立史談会だより 42 9
- 鶴見総持寺から川崎大師平間寺 足立史談会だより 45 3
- 秋 宗 康 子 対馬以酩庵に赴いた相国寺派輪番僧について 立命館文学 521 6
- 安 藤 嘉 則 『天童小參抄』について 宗学研究 33 3
- 伊 藤 悟 快岩智徹と美濃 美文会報 273 4
- 伊 藤 克 己 品川東海寺の塔頭 品川歴史館紀要 6 3
- 伊 藤 秀 憲 『正法眼蔵聞書抄』口語訳の試み—仏性(1)— 駒沢大学仏教学部研究紀要 49 3
- 伊 藤 秀 憲 『正法眼蔵聞書抄』口語訳の試み—諸惡莫作(1)— 駒沢大学仏教学部論集 22 10
- 飯 塚 大 展 春浦宗熙と実伝宗真について 宗学研究 33 3
- 飯 塚 大 展 養叟宗頤と春浦宗熙—比丘尼五山との關係を中心に— 印度学仏教学研究 39-2 3
- 石 井 清 純 道元撰新草十二卷本『正法眼蔵』の性格について—『永平広録』上堂を手掛り 松ヶ岡文庫研究年報 5 3
- 石 井 清 純 乾坤院本「洗面」と洞雲寺本「洗面」について(2) 駒沢大学仏教学部研究紀要 49 3
- 石 井 清 純 十二卷本『正法眼蔵』本文の成立時期について 駒沢大学仏教学部論集 22 10
- 石 川 力 山 中世曹洞宗切紙の分類試論(17)—参話(宗旨・公案・口訣)關係を中心として(甲)— 駒沢大学仏教学部研究紀要 49 3
- 石 川 力 山 中世曹洞宗切紙の分類試論(18)—参話(宗旨・公案・口訣)關係を中心として(乙)— 駒沢大学仏教学部論集 22 10
- 石 島 尚 雄 続正法眼蔵の奥書に関する一考察—特に「八大人覺」をめぐって— 曹洞宗研究員研究紀要 22 10
- 石 島 尚 雄 『正法眼蔵聞書抄』に関する一考察—特に「ナムト云フ」をめぐって— 印度学仏教学研究 40-1 12
- 泉 澄 一 対馬以酩庵第二世規伯玄方の南禅寺をめぐる行実について 日本文化史論集 3
- 今 泉 淑 夫 桃源瑞仙年譜考(5) 東京大学史料編纂所研究紀要 1 3
- 岩 町 功 明治の雪舟会 郷土石見 28 12
- 宇 野 日 出 生 大中院文書について 京都市歴史資料館紀要 8 3
- 上 島 有 天龍寺の朱印状と公帖 摂大学術(人文科学・社会科学) 9 2

内田浩史	建長寺藏河村瑞賢関係史料について	鎌倉	65	1
梅田薫	万里集九と梅花無尽蔵	美文会報	278	9
遠藤廣昭	輪住寺院における住持任命方法について	宗学研究	33	3
尾崎正善	卍山道白年譜	曹洞宗宗学研究所紀要	4	3
大河内智子	建長寺僧籍帳(242)	鎌倉	65・66	1,6
大谷哲夫	『永平広録』考一『卍山本永平広録』をめぐる一	印度学仏教学研究	40-1	12
加藤正俊	近世禅林の美術	禅文化	139	1
加藤正俊	伊藤若冲と曾我蕭白をめぐる禅僧室町戦国期における東福寺の所領支配とその変化一周防国得地保の場合一	花園大学研究紀要	23	3
貝英幸	一休宗純の詩観・詩風	鷹陵史学	17	3
蔭木英雄	一休宗純の詩観・詩風	相愛大学研究論集	7	3
金子和弘	『修証義』に関する一視点	宗学研究	33	3
金子和弘	『修証義』成立の一考察(その一)	曹洞宗宗学研究所紀要	4	3
金子和弘	『修証義』成立の一考察(その二)	曹洞宗研究員研究紀要	22	10
川口高風	近代曹洞宗研究におけるタブーの取り扱いについて	宗学研究	33	3
川口高風	昭和期曹洞宗における鈴木天山禅師の位置	愛知学院大学教養部紀要	38-3	3
川口高風	諦忍律師と俊鳳妙瑞との論争(中)	愛知学院大学禅研究所紀要	20	3
川添登	巢鴨とげぬき地藏(万頂山高岩寺)の変容と発展	国立歴史民俗博物館研究報告	33	3
川添昭二	博多禅について	博多禅—日本禅文化の発生と展開		10
河村孝道	新出資料・真字『正法眼蔵』の翻刻・紹介(一)—永昌院本と松源院本について	駒沢大学禅研究所年報	2	3
熊本英人	『修証義』成立の周辺	宗学研究	33	3
熊本英人	栗山泰音著『僧侶家族論』について	曹洞宗宗学研究所紀要	4	3
近藤一子	覚園寺から瑞泉寺へ—古都の晩秋をめぐる—	郷土つるみ	27	3
佐々木俊道	証真の禅宗批判	宗学研究	33	3
佐々木俊道	『漢光類聚』の成立をめぐる覚書	曹洞宗宗学研究所紀要	4	3
佐々木朋子	五山文学の発展	国文学解釈と鑑賞	56-3	
佐藤悦成	三河地域における曹洞宗の展開 I	宗学研究	33	3
佐藤秀孝	仏樹房明全伝の考察	駒沢大学仏教学部研究紀要	49	3
佐藤秀孝	仏樹房明全伝について	宗学研究	33	3
佐藤秀孝	宗可伝とその入元の軌跡—永平義雲の使者としての南谷庵拜登—	曹洞宗研究員研究紀要	22	10
佐藤俊晃	曹洞宗教団史における参同契・宝鏡三昧	印度学仏教学研究	39-2	3

佐藤昌史	宗門葬祭儀礼の変遷(一)―在家葬法を中心として―	教化研修	34	3
志部憲一	独菴玄光批判について―沔山系統及び天桂の独菴批判―	駒沢大学仏教学部論集	22	10
清水俊明	京都東山, 東福寺, 深草石峰寺の石造美術	野ほとけ	252	12
白水智	徳禅寺懷裏文書中の名田荘関係史料について	福井県史研究	10	12
鈴木祐孝	天柱伝尊の研究	宗学研究	33	3
関口道潤	道元禅師二十五条衣に就いて―日本曹洞宗初期教団における法衣の研究―	宗学研究	33	3
田熊信之	良寛和尚小伝―その生涯と禅と芸術―	武蔵野女子大学紀要	26	2
高橋治男	至道無難の生涯と教説	育英短期大学研究紀要	9	7
高松嘉也	大雄山最乗寺余話―万感胸に迫る慧春尼の火定―	杉並郷土史会会報	110	11
高木将夫	虎溪山永保寺靈庇廟	美文会報	279	10
竹内堅丈	曹洞宗展開の一考察―北畠氏と太原派を中心として―	印度学仏教学研究	39-2	3
竹内道雄	近代曹洞宗教団の形成(1)―明治維新の宗制改革をめぐる試練―	人間文化(愛知学院大)	6	9
千坂峰	五山文学の精華―中岩円月の『易』詩―	聖和	28	3
中世古祥道	道元禅師と藤原基房との関係―『明月記』の資料を通して―	宗学研究	33	3
中島志郎	道元十二卷本『正法眼蔵』試論	禅文化研究所紀要	17	5
中尾良信	寒皷義尹について	宗学研究	33	3
中尾良信	中世後期における曹洞宗と臨済宗	花園大学研究紀要	23	3
西尾賢隆	金剛幢下竺仙梵僊の渡来	禅学研究	69	2
西田治美	日本禅宗史のひとつこま―達磨宗の三宝寺について	歴史懇談	5	8
錦織亮介	小城黄蘗宗星巖寺の創建	北九州大学文学部紀要(B系列)	23	3
沼口信一	龍派禅珠の出自について	埼玉史談	38-3	10
野口善敬	博多の禅僧 栄西・円爾・紹明	博多禅―日本禅文化の発生と展開	10	
納富常天	金沢文庫藏聖教日録について	鶴見大学紀要(人文・社会・自然科学篇)	28	3
長谷川洋三	良寛詩異説	早稲田大学人文自然科学	40	10
袴谷憲昭	「仏性」巻撰述事情考	宗学研究	33	3
林譲	黒衣の僧について―鎌倉・南北朝期における遁世の一面―	日本中世政治社会の研究	3	
原田仁一郎	下田明暗寺(隠密寺)の虚無僧について	分水町郷土史	5	12
東郁雄	天福本普勧坐禅儀について	宗学研究	33	3
平田寛	可翁良全と九州禅林	博多禅―日本禅文化の発生と展開	10	

深瀬俊路	『修証義』と『正法義』をめぐる	宗学研究	33	3
深瀬俊路	新聖典編集と曹洞宗	教化研修	34	3
深瀬俊路	明治期曹洞宗の宗教運動	印度学仏教学研究	39-2	3
古田紹欽	古溪禪師試頌及び以呂波囀をめぐる	禅学研究	69	2
星俊道	『八代人覚』奥書について——百八法明門』と関連して	駒沢大学大学院仏教学研究會年報	24	5
星俊道	秘本『仏道』について	曹洞宗研究員研究紀要	22	10
松井敏雄	黄檗から木幡の古社寺を訪ねて	史迹と美術	616	7
松岡心平	足利義持と観音懺法そして朝長	東京大学人文科学科紀要94輯国文学・漢文学	25	3
三宅和子	宝亀山長寿禅寺略記・長寿寺殿伝記	鎌倉	66	5
矢沢敏子	相州鎌倉巨福山建長禅寺禅居庵護国摩利支尊天靈像記	鎌倉	66	5
矢内一磨	臨済宗一休派の祖師會法會についての一考察(2)—百回忌大法會をめぐる—	文化史学	47	11
吉田道典	道元禪師の菩薩戒重受について	宗学研究	33	3
リチャード・ジャフイー	鴻雪爪と肉食妻帯問題	宗学研究	33	3
ロバート・エイトケン 重松宗育 訳	禅のこころ 芭蕉のこころ(4~7)	禅文化	139~142	1, 4 7, 10

## 〔その他〕

赤澤英二	室町時代の絵師土蔵試論	国華	1148	7
岩崎巴人	仏頂面一絲和尚の書と絵	禅文化	141	7
大熊久子	辞林枝葉と聚分韻略・大広益玉篇一辞林枝葉の編纂補綴資料に就いて	東京学芸大学紀要(人文科学)	42	
大島吉郎	喝に関する若干の問題(3)—清代における資料を中心に	大東文化大学語学教育研究論叢	8	3
岡佳子	隔(冥)記にみる唐物屋たち—近世初頭の陶磁器流通—	史窗	48	3
亀井若菜	大仙院方丈室中山水図襖絵について	美術史	129	2
木村辰	聚分韻略の漢文注の典拠(1)	駒沢国文	28	2
黒羽秀夫	河口慧海からヤングハズバンドへ	日本文化(拓殖大学)	10	3
毛塚万里	室町殿の御袈裟下賜と針工の成立—蔭涼軒日録を中心に—	人文学會雑誌(武蔵大)	23-1	11
後藤玉樹	瑞龍寺禅堂(特集 最近の文化財修理)	仏教芸術	19	3
斎藤知正	牛欄寮規考—江渡狄嶺の教育観—	仏教経済研究	20	5
斉藤由美子	沙石集の国語学的諸問題(3)	国語国文(梅花短大)	4	7
猿田知之	五山僧における漢語受容の一面—殺を後置する語群を中心に—	シオン短期大学研究紀要	31	12
田島毓堂	正法眼蔵のサ変動詞—その用例(6)—	東海学園国語国文	39	3

高橋 範子	還俗僧万里集九周辺の画事について(一)一画人如寄と雪舟一	松ヶ岡文庫研究年報	5	3
戸田 禎佑	毛倫筆 牧牛図	国華	1152	11
中丸 茂・他	禅に関する心理学的研究の諸問題一試論一	駒沢社会学研究	23	3
中村 溪男	雪村周継画の新出資料一花鳥図について一	文星紀要	2	3
葉室 頼昭	いのちの不思議	禅文化	142	10
袴谷 憲昭	論評・道元と般若	駒沢大学仏教学部論集	22	10
前野 博	良寛の和歌について一歌語に現われた古典語をめぐって一	湊川女子短期大学紀要	24	3
松尾 好樹	訓点資料を読む一仏典の国語表現を中心に一	叙説(奈良女子大)	18	12
溝部 国光	消災呪(消災吉祥陀羅尼)について	宗学研究	33	3

## 〔書評・紹介〕

池田 魯参	山内舜雄著『正法眼蔵開書抄の研究』	駒沢大学仏教学部論集	22	10
入矢 義高	田中良昭・沖本克己訳『大乘仏典敦煌Ⅱ』	花園大学研究紀要	23	3
上田 純一	竹貫元勝『日本禅宗史』	花園大学研究紀要	23	3
北川 省一	柳田聖山著『沙門良寛』	花園大学研究紀要	23	3
鈴木 廣隆	田上太秀『菩提心の研究』	印度哲学仏教学	6	10
垂谷 茂弘	村本詔司訳『ユング・コレクション3 心理学と宗教』	花園大学研究紀要	23	3
福井 文雅	林信明訳『ポール・ドミュエヴィル禅学論集』	花園大学研究紀要	23	3